

2009年2月3日

## グローバル開発体制の強化に関するお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、2009年4月1日付でグローバル開発体制を改訂しますので、お知らせします。

アステラス製薬は、迅速かつ的確な意思決定を可能とする最適なマネジメント体制を構築するため、研究、開発、技術部門については、機能をベースとしてグローバルに、営業、シェアドサービス部門については地域毎にマネジメントを行う、「マトリックスマネジメント」を推進しています。この一環として、2008年4月付けでグローバル開発本社機能を有する Astellas Pharma Global Development, Inc.（以下「APGD」）を設立し、APGDの社長がアステラスグループの開発における最高責任者としてグローバルに統括する体制としました。

このたびの改訂は、こうしたグローバル開発体制を更に強化し、新薬開発をより効率的かつスピーディーに推進することで、世界の医薬品市場での一層の競争力向上を図るために実施するものです。

改訂の概要は以下の通りです。

### (1) グローバルな横串機能の強化

統合された「グローバル開発のオペレーション基盤」、「プロジェクトマネジメント機能」および「開発推進機能」を強化するため、以下のポジションを新設します。なお、それぞれの責任者はAPGDの社長に直接レポートすることになります。

#### **① Global Development Operations Head (Global DO Head)**

- ・ Global DO Head は、グローバルな臨床開発の実施にともなう、施設選定、モニタリング、臨床成績の解析や報告書の作成などを含む全ての開発オペレーション関連業務について、統合されたグローバル開発のオペレーション基盤を強化するために必要な仕組みなどの導入を推進する。
- ・ Global DO Head は、米国・欧州における当該オペレーション関連業務に関して機能長としての責任を有する。

## **②Global Development Project Management Head (Global PM Head)**

- ・ Global PM Head は、プロジェクト毎に任命される Global Project Management Leader (GPML) を統括する。東京を拠点とし関係各部と協働のうえ、グローバルベースでの最適な開発プロジェクトのスケジュール管理や部門間調整など、統合されたグローバルプロジェクトマネジメントを推進する。

## **③Global Development Planning and Administration Head (Global PA Head)**

- ・ Global PA Head は、東京を拠点とし関係各部と協働のうえ、グローバルな開発部門全体にわたる中期計画や予算等の立案・管理など、統合されたグローバル開発推進業務を統括する。

## **(2)領域別の開発戦略立案・推進機能の強化**

疾患領域毎のグローバル開発プロジェクトをサイエンスベースでより効率的かつスピーディーに推進するため、Global Development Therapeutic Area Head (Global TA Head)を新設します。また、Center of Excellence (領域別の卓越した中核的研究開発拠点)の考え方のもと、世界の最適拠点に疾患領域をベースとしたグローバルプロジェクトチーム体制を構築します。

### **①Global Development Therapeutic Area Head (Global TA Head)**

- ・ Global TA Head は、泌尿器、移植、炎症・免疫（含む消化器）、中枢、疼痛、癌、糖尿病・循環器、感染症の8つの疾患領域において、各疾患領域内の開発プロジェクトについての最終的な責任を有する。
- ・ 泌尿器、糖尿病・循環器、疼痛の Global TA Head はオランダに拠点を置き、移植、炎症・免疫（含む消化器）、中枢、癌、感染症の Global TA Head は米国に拠点を置く。

### **②プロジェクトチーム体制の強化**

- ・ 新薬開発の一層の効率化・スピード化を図るため、Global Development Project Leader (GDPL) をリーダーとする機能横断的なグローバルプロジェクトチームを編成し、開発を推進する。
- ・ GDPL は、前臨床段階から承認取得に至るまでの担当開発プロジェクトについて責任をもち、Global TA Head にレポートする。
- ・ プロジェクトチーム は、GDPL を中心にプロジェクトマネジメント、臨床開発オペレーション関連業務、薬事、メディカル、臨床薬理などの各部門代表者で構成される。

以上

○ 参考. 新しいグローバル開発体制の組織概念図

